

(日曜日)

町民の皆さん あけましておめでとう

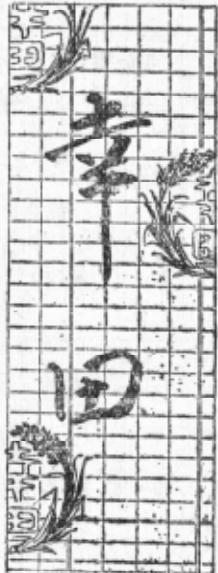
昨年は、若葉の五月三笠宮殿下の御台臨を忝うし、更に菊薫る十月文部大臣の表彰をうけて文化幸田の面目を全国に示しました。

今年こそ合併後の財政をたて直しその上にたつ産業を振興し、常に教育の発展と民生の安定に心して、よく見、よく聞き、よく言える真に明るい民主的な雰囲気を創り出し、自由と独立の精神の漲つた健康で、豊かな生活を営みうる住みよい町づくりに精進し、幸田町百年の礎を一步一步堅実につみ重ねて国運の隆昌を目指して、日に新なるよい年でありますよう念願して、年頭のあいさつと致します。

平和の光麗らかに瑞々しい清新な希望にみちた昭和三十一年の新春を迎えるにあつておめでとうござります。

新年の御挨拶

時長本多伴吉



第72号
発行所
岐阜県額田郡
田町公民館
印刷所
崎活版所



丙申を迎えて

幸田町教育委員長 田境 一郎

幸田町の教育も幸に町民各位の百年の大計を考慮し教育第一に尽釋していただけることは誠に有難いことで苦しい町財政からも教育費充実に専念せられ昨年は深溝学校の講堂も建設され本年より次ぎくと各学校共に設立の機運を見るは誠に同慶の至りであります。

その意味からして新春早々大いに云わさせていただきます。

日本も敗戦後一時は人心虚脱状態となりまして教育も空白時代となり世道人心も甚だ憂うべき状態をあらわしました。然るに間もなく教育基本法は布かれ六三制の教育も実

また内容的にも幸に各学校何れも優秀なる校長教員を得て只管町民各位の信頼に応えるため日夜生徒児童の訓育指導に努力精進をつづけ其の成果も着々とあがりつゝある有様はこれ又同慶至極であります。

我が尊敬する幸田町民各位。小にしては一家永遠の繁栄のためひいては幸田町永久の發展のため大にしては平和的な文化國家建設のため百年の大計たる本町教育振興を大に計ろうではありますか。

施され若々と新教育の基礎は出来上
る様になりまして平和的な民主的な
新時代に即応する様になりました。
幸に国民は虚脱状態になつたとはい
えどここかに君が代をうたい日の丸の
旗をしたう愛国の熱情は潜在して湧
きあがり今や新しい世界平和を念願
とする新生日本は美しい姿をあらわ



直 接 請 求

地方自治は、住民が選んだ議会と長によつて運営されており、住民は自治に間接に参与しているわけであるが、現在の制度においては、さらに住民が自治に直接参与し得ることが認められている。その主要なものが住民の直接請求権である。

投票区別	大字名	基礎選挙人名簿登録者数		
		男	女	計
第1投票区	長嶺	89	96	185
	久保田	91	95	186
	坂崎	357	374	731
	計	537	565	1.102
第2投票区	大草	373	423	796
	高力	146	153	299
	計	519	576	1.095
	鷲田	173	185	358
第3投票区	東新	85	89	174
	部田	53	56	109
	計	311	330	641
	岩横	377	422	799
第4投票区	三	47	46	93
	堀落	144	601	745
	菱	568	1.069	1.637
	計	634	739	1.373
第5投票区	荻谷	177	201	378
	芦幸	226	254	480
	計	231	284	515
	里	238	261	499
第6投票区	市場	289	281	570
	海逆	146	164	310
	川	70	80	150
	計	743	786	1.529
第7投票区	上栗	110	129	239
	六栗	109	130	239
	桐山	107	123	230
	計	326	382	708
第8投票区	須野	140	146	286
	美場	335	366	701
	野	103	108	211
	水	578	620	1.198
計 合		4.216	5.067	9.283

直接請求には次のようなものがある

1 条例の制度又は改廃の請求 || 地方団体の長に対し

2 事務の監査の請求 || 監査委員に對し

5 主要公務員の解職の請求 (自治法七四 & 八六条) || 長に対し

直接請求があつたときは、(1)については長は意見を附してこれを議会に付議し、(2)については監査委員は

請求に係る事項を監査しそれぞその結果を代表者に通知するとともに公表する。(3)又は(4)については選管委員会は、これを選挙人の投票に対しその投票において過半数の同意があつたときは議会は解散するものとし、議員又は長はその職を失う。(5)については長はこれを議会に

増産百語

太陽の徳

海底の水草でも、雨天冷氣の月には繁茂しないという事であるが、まして地上の万物に至つては一つとして太陽のお陰をうけないものはない。米は地より生ずるようだが元は天から降るに同じい。というのは太陽が日々天から照らすところの温気が地に入り、その力で米は穀熟するからである。春耕し始めた頃から、秋稔るまで十日照れば十日だけ、一月照れば一月だけ、地に米穀となるべき温気が入つている故、たとえこの間に雨天冷氣などがあつても、それまで照りこんでいるだけは実るのである。しかもここで特に人力の必要なのは、耕耘の効が多ければ多いだけである。一二宮尊徳翁の言葉

謹賀新年

昭和三十一年元旦

額田郡幸田町養蚕農業協同組合
皆さんあけましておめでとう存じます
今年は猿年です。めでたい猿廻しで
年の始めのお祝いを致しましよう。
終戦後十一年目を迎えて政治や
経済の面におきましては大変安定し
て参りました。我々養蚕家におきま
しても繭糸価安定法の改正強化によ
り今後生産費の八割五分迄は確実に
保証されることになりましたから本
腰を入れて年頭の計画をたて左の事
項を是非実行に移し年間農作を期し
たいものです。

昭和三十一年度の実行目標

一、桑園の改植を実行する：国や県
におきましても主力をこゝに置
いて桑園能率増進施設に基いて
桑苗購入には助成されます。蚕
増産は先づ第一に桑園の確保で
す。古い桑園では収穫量も少く
蚕作も不安定です。この機会に
是非改植して反収を挙げましよ
う。

二、桑園の地力増進：桑は土から士
は肥料から、堆肥・壅芥・刈
草・薬草類・綠肥等で最もい
から有機質肥料を最低反当三百
貫は入れたいのです。酸性土
壤の矯正も忘れずに石灰施用で
增收をはかりましょう。

今年は猿年です。めでたい猿廻しで
年の始めのお祝いを致しましよう。
終戦後十一年目を迎えて政治や
経済の面におきましては大変安定し
て参りました。我々養蚕家におきま
しても繭糸価安定法の改正強化によ
り今後生産費の八割五分迄は確実に
保証されることになりましたから本
腰を入れて年頭の計画をたて左の事
項を是非実行に移し年間農作を期し
たいものです。

昭和三十一年度の実行目標

一、桑園の改植を実行する：国や県
におきましても主力をこゝに置
いて桑園能率増進施設に基いて
桑苗購入には助成されます。蚕
増産は先づ第一に桑園の確保で
す。古い桑園では収穫量も少く
蚕作も不安定です。この機会に
是非改植して反収を挙げましよ
う。

二、桑園の地力増進：桑は土から士
は肥料から、堆肥・壅芥・刈
草・薬草類・綠肥等で最もい
から有機質肥料を最低反当三百
貫は入れたいのです。酸性土
壤の矯正も忘れずに石灰施用で
增收をはかりましょう。

三、蚕糸別用桑の確保：一二二令用
桑については相当認識せられて
きましたが今一步進んで三令用
の利用はさておき今般当町に於きま
しては豊坂村との合併以来種豚家各
位の要望に応えて県立種畜場の御指
導により幸田町種豚組合が結成され
その事務所が研究農場に置かれる事
になりました。先づその手始めとし
て渥美、豊橋方面より優秀なる高等
登録豚の仔三十数頭導入し組合員に
配布の上飼養されております。之が
成豚となり仔豚を産出する頃ともな
れば幸田町種豚の名声近郊に轟く事
を今から期待されて居ります。

幸田町種豚組合規約

昭三〇、一〇、一九

第一 条 本組合は幸田町種豚組
合と称する

第二 条 本組合の区域は幸田町

第一 条 本組合の事務所は幸田

第三 条 本組合は種豚の改良及
び研究農場内に置く

第四 条 本組合は区域内に於け
る種豚飼育者を以つて組織する

第五 条 本組合は種豚の改良及
び研究農場内に置く

第六 条 本組合は組合員の為に
生産並飼育に関する指導事業及之
に附隨する各種の事業を行うもの
とする

第七 条 本組合に左の役員を置
く

組合長一名 副組合長二名 評議
員若干名

第八条 役員の任期は一ヶ月と
する但し再任を妨げない

第九条 本組合に顧問並幹事、
書記若干名を置くことが出来る
顧問は組合に於いて推戴し幹事、
書記は組合長に於いて委嘱する

第十条 組合長は組合を代表し
その事務を統理す副組合長は組合
長を補佐し組合長事故ある時はそ
の職務を代理す、評議員は組合長
の諸間に応じ又は業務の執行及財
産の状況を監査する

第十一条 組合長は毎事業年度三
月通常総会を開催し、臨時総会は
組合が必要と認めた時及組合員が
その三分の一以上の同意を以つて
総会の開催を要請した場合開催す

第十二条 本組合は組合員の二分の
一以上が出席しなければ議事を開
いて議決する事が出来ない
第十三条 総会に限つて議決するものとする
事項に限つて議決する事が出来ない
事項に限つて議決するものとする
第十四条 次に掲げる事項は総会
の議決を得なければならぬ
一、規約の変更
二、毎年度事業計画
三、収支予算決算の認定
四、役員の選任
五、経費の分賦、收入方法
六、その他重要な事項
第十五条 本組合の事業に必要な
経費に充てる為組合員に組合費
を賦課する事が出来る
第十六条 本組合の事業費は組合費
及手数料又は補助金、寄附金若し
くはその他の雑収入を以つて之に
充てる
第十七条 本組合の事業年度は毎
年四月一日より翌年三月三十日
迄とする
第十八条 本組合に加入又は脱退
せんとする時は組合長の承認を得
なければならぬ但し加入せんと
するものは加入金を納めなければ
ならない
第十九条 本組合は事業の運営を
円滑ならしめる為幸田町畜産組合
に加入するものとする
第二十条 組合員にして本規約に
違反し又は組合の面目を失う所為
ある者は組合員として本規約に
に譲り戒告又は除名する事が出来
て変更することができる
第二十一条 この規約は組合員が
本規約は昭和三十年十月十九日か
ら之を適用する

第十二条 本組合は組合員の二分の
一以上が出席しなければ議事を開
いて議決する事が出来ない
第十三条 総会に限つて議決するものとする
事項に限つて議決する事が出来ない
事項に限つて議決するものとする
第十四条 次に掲げる事項は総会
の議決を得なければならぬ
一、規約の変更
二、毎年度事業計画
三、収支予算決算の認定
四、役員の選任
五、経費の分賦、收入方法
六、その他重要な事項
第十五条 本組合の事業に必要な
経費に充てる為組合員に組合費
を賦課する事が出来る
第十六条 本組合の事業費は組合費
及手数料又は補助金、寄附金若し
くはその他の雑収入を以つて之に
充てる
第十七条 本組合の事業年度は毎
年四月一日より翌年三月三十日
迄とする
第十八条 本組合に加入又は脱退
せんとする時は組合長の承認を得
なければならぬ但し加入せんと
するものは加入金を納めなければ
ならない
第十九条 本組合は事業の運営を
円滑ならしめる為幸田町畜産組合
に加入するものとする
第二十条 組合員にして本規約に
違反し又は組合の面目を失う所為
ある者は組合員として本規約に
に譲り戒告又は除名する事が出来
て変更することができる
第二十一条 この規約は組合員が
本規約は昭和三十年十月十九日か
ら之を適用する

年頭の御挨拶

戸田光雄

幸田町の皆様明けましておめでとうございます。昨年中は色々お世話になりました。本年も宜しくおねがい、いたします。

私も御当地の一人として昨年十一月一日に幸田巡回部長派出所へ転任してきて、もう二ヶ月以上になります。前任者の加藤さんは六年有余の長い間当地に勤務されて皆様方から絶大な御支援を頂いたのであります。どうぞ私にも加藤さん同様のお力添えをおねがいする次第でございます。

従来から兎角官庁と申すところは堅苦しいところで殊に警察とくると用事があつても門をくぐるのが嫌だというような声をきくのであります。が最近の警察は決してそのようなところではなくおいで下さることを念願として日々の勤務をしておりますから御相談ごと、その他の御用がございましたら、いつでも気軽にお出かけ下さいますようおねがいいたします。

署の出先機関として、それぞれ派出所在所に勤務しているのでござい

ます。まして上司の意図する民主警察の確立こそ、とりも直さず私共に課せられた使命でございます。

又私共の仕事は皆様に御協力を仰ぐことが非常に多いのでございまして、先般発生しました刑務所脱走犯人の逮捕にても関係区民の方々や

「今年こそは無火災で」と昭和三十一年の新春、固く心に誓つたが度々消防自動車を走らせてしまった。

「今年こそは」と来る年も、「今迄の失態を繰返さまいと消防団員も防火にいそしんでおられるが火災はその隙をぬつて忽然と姿を現し我々を嘲り笑つてゐる如くにみえる。なぜ火災が起るか!! 答えは簡単、防火の観念がないと言えよう。

○年々繰返されている十二月一日の

消防団の方々に絶大な御協力をして頂いたことは記憶に新たなところでございます。

このほか一般の防犯、交通事故の防止などについても皆様の御協力を頂いています。

私共は理解ある皆様の御支援の下に強く正しい執行務を行い幸田町の皆様方に安心して頂けますよう民主警

察の確立に努力いたしますから、今後とも何分の御支援をおねがいする次第でございます。

(巡回部長)

今年のねがい

役場内 本多

始「カッテン／＼火の用心」とやさしい声で叫んで行く我が子、我が兄弟の姿を見て肉身愛に心を奪われ大切な事を忘れてはなかろうか!!

○消防団が竈の検査に廻り検査済証を置いていつても、防火ボスターを配付してもただ無関心に玄関に勝手に貼るだけで大切な事を忘れているではなかろうか!!

以上は私の臆測であるが出火原因の九〇パーセント以上が不注意であつた事は過去の統計が物語つてゐるから「あの時竈を見ておいたら」「もう一度寝る前に気をつけたら」と後悔しないように今年こそは我々と心を合せ昭和三十二年の元旦に無火災を終りに県の火災件数番付を御紹介して拙い文を終ります。

火災番付	
小関大横 結脇関綱 マ弄不火原 ツ明の因 チ火火粉	行司 タ最発 高生時 一間 一一別 三二時 一件 三四四〇六二四一數
戛戛戛前頭 交引焚七取通込 線縫火厘灰	小関大横 結脇関綱 放煙た内原 突ば過機因 火熱こ開 一件 三四七一九四八八數
戛戛戛前頭 最低 七六一八七時 二二四件	戛戛戛前頭 工モコカ石 業1たま焜 炉1つど炉 一二二三三四二七一四
戛戛戛前頭 愛 10・30知 31日1・ ススア火コ トイイ1 1ツロ ブチン鉢ド	戛戛戛前頭 雷電屋屋 舞外内 火器灯線縫 五七九〇一
五六九〇一	

社会体育シリーズ(18)

小倉百人一首というのは、今から七百二十一年前、四条天皇の嘉禎元年五月二十七日に、当時有名な歌人藤原定家卿がその子為家の妻の父宇都宮頼綱の望みにより、京都嵯峨の小倉山の別荘の障子に貼るため、古経に至るまでの百人の歌を一首ずつ來の歌人、上は天智天皇より下つてはその時代の人である藤原家隆、雅色紙に書いたのが始まりである。小倉山は、嵐山の向側大堰川を隔てゝたつ美しい山である。これによつて小倉百人一首の名が起り、百人一首といえ巴この歌集をさすようになつたのです。

後奈良天皇の天文十二年（四一三年前）ポルトガル人が初めて渡来して西洋の「カルタ」遊戯が日本でも流行したが、更に日本人としての工夫をこらして、和歌や詩文の「カルタ」を作つた。

なかでも小倉百人一首は、歌人定家が書いたことにゆかりをもち、歌を学ぶ人々に愛誦せられたから、これをカルタに仕組まれ國民の間に広まり、人々に親しまれるようになつたのです。

小倉百人一首は、日本人にとつては誰も先ず知つている国民の文学的標準とも考えられた。

今日行われる歌かるたの遊びは、かように長い伝統をもち国民教養としても誠に美しい遊びである。

尙小倉百人一首が始めて定家卿によつてかゝれた五月二十七日を記念して毎年小倉山の麓の天竜寺で「小倉百人一首かるた忌」が嘗まれ、百人の歌聖を祀り、かるた同好の士が全国から集つて歌かるた競技大会が催されています。

歌かるた競技

歌の上の句（初めの五、七、五の文字）を読む時、できるだけ早く下の句（次の七、七の文字）を知る処に競技の要点がある。逆に、下の句を読んで、上の句を早く知る競技もあるが、多くは上の句によつて下の句を競い取ることが行われる。

種類

一、個人試合（一人と一人の対戦）

今日各地のかかるた協会で一般に行つている競技では各自の持札を二十五枚と定めている。双方で五十枚が

場にある。読み手は百枚独吟する。だから五十枚は場にない札が読まれる。これを空札という。持ち札の早く無くなるものを勝とする。

二、源平戦(多人数紅白)一組で対戦各自の持札は五十枚で、持札の早く無くなつた組が勝ち。

三、ばらとり戦(多人数で行う)百枚の札をばらばらにまきちらしそれを聞くでとる。多くとつた者を勝とする。「おきまどわせる白菊の花」の歌句によつてこの競技を「おきまと」ともいう。

四、僧めくり(何人でもよい)絵のある読み札をふせておいて、一人一人めくりとる。天皇、大臣、婦人、僧などの絵により得点を定めて行う。幼児でもできる。

一方 法

歌がるた競技には、競技する者と歌を朗吟する読吟者とがいる。読吟者は、競技に最も肝要な役で歌を声も美しく発音も正しく、調子もよく、朗々と吟ずるようにならね。である。読吟者は「よみ札」をよく交ぜて一首ずつ読み上げるが、何れの競技者に対しても、公平無私でなければならぬ。

競技者は「とり札」を持ち個人試

合の時も、その他の場合もよく歌の全句を知つて暗記しているようにしてねばならぬ。読吟者が歌をよみ上げる時、直ぐに下の句のかいてある「とり札」によつてそれを判断し、その札をとる。こゝに勝敗の分かれ目があるから。(早取法が考えられる。) 賽技者は、読吟者の口から上の句がよみ出される時、いち早く下の句の取り札を発見するようにならなければならぬ。

西日本かるた連盟で行つてゐる方法と規則の極めて一般的なものをかいてみると

1 賽技者各二十五枚を持ち、自分の前におき並べる。(凡そ縦に三段、横幅は一メートル以内)

2 対手の処にある札を、対手よりも早くとつた時は一枚分の勝となるので、自分の処のもち札を一枚対手に渡す。

3 読吟者が一つの歌をよむ時、競技者の一方が、その歌でない札に誤つて手をつけた時は、「お手付」といつて対手から一枚の札を渡される。

4 相手より自分の持ち札が早くなくなつたら勝ち。

新春放談 N.O

「明けましておめでとうございます」の御挨拶を以つて緒言に代える。

○紙食うて、ウメトと過ごした未年

明けりや、人真似（マネー）

申（去る）の年。

○つらいつらいの、この婆婆も

なかなか暮（呉）れない。

今日の日よ（日儲）

○これまた過ぎりや酉の年。

政府の減税は厳税に変わり

鳴（泣）いて明かすか

ケコ、ケツコ（結構）。

経済好況を伝えられている今日この

頃、このようなことを口ずさんでいたら笑いの種になるかもしれない。

しかし、この程度に思つておけば、

生活にも大きな支障もなかろう。何

といつても人生には、樂觀は禁物である。

今年の干支は「申（さる）」だそ

うだ。私の干支も「申」である。何

か意義ありそうな年である。「申年

の、三度來りて、おらが春。」大いに頑張ることにしよう。

干支で思い出したが、人の運勢の吉凶福を干支に依つて判断するといつた迷信は干支の發祥地の支那（中

国）に於いてもあつたそうだが、我が國に於いても、その普及率（？）には驚くものがある。特に「丙午（うのえうま）」の如き、今に改められざる迷信を植えつけられている。

「申年」についてあまり良くな

申（去る）の年。

云われていないそうである。「申年

」が凶運であるということが、いか

なる根拠から云われているのか、私

には了解しかねる。尤もそのような

ものが迷信であるから仕方がないで

ある。

先日、百科辞典を抜げてみたら、

「猿」とは、広くいづれ長類に属

する動物であつて……云々」と定

義してあつた。万物の靈長だと威張

つてゐる、我々人間様と、いわば同

格の動物であるはずだ。人間の祖先

は猿だとも云われていることから

いてもうなづける。昔から、お伽噺

や物語等でも、人間とはいわく因縁

のある動物である。

この様な点からしても、干支の十

二四の動物のうち「申年」は勿論、

最高の吉運であると判定しなければ

申しわけが立たぬだろう、と申年生

れの私は主張したい。

自分で自分の干支を吉運だと決め付

けておいても、別に他人は抗議しないだろう。但し、嘲笑的となること疑いなしである。

つまらぬ勝手な理窟を付けて、満足していれば、人生の苦惱も少くならう。とにかく、自分の運勢は、自

分で切り開くべきである。と結んでおく。

つまらぬ投稿をしたものだと冷笑しながらも読み入るお方こそ、なお更に――。とつまらぬ理窟をまた一つ。

実生活の改善

幸田町青年団体連絡協議会

新生活運動とはみじめな生活環境に新しさをもたらせ生活を楽しいものにし、生活を豊かにするために私達にまつわる不合理性を除去し合理的な生活にしてゆくことであると思う。

第二回は十月（町内各団一二〇名平

均）

幸青協ではその第一歩として毎日

生活の盲目的な欠陥を改善しよう

ク自分達の生活の実態をつかもうク

の実践目標のもとに生活時間の記録

を行つていますが第一回第二回の結果を御知らせします。第一回は十月

第一回男女

時分 時分 時分

第一回男女

(日曜日)

新春雜感

申年の新年祝賀式。学校卒業以来二十数年出席しなかつたが役職のお蔭で参列出来得た。

日が暮すと長の用事の三種の便りと娘の嫁入りの迷信打破を兼ねた偶話の祝辞には大人も子供も印象を深めた。但し昔の「年の始め」の唱歌がないことと「君が代」の調子の早いのが物足りない。新年交礼会盛會二百名げにオール幸田役職員会。杉浦宗匠得意の狂歌二首。參会者一合の酒にて酔うたフリして年賀状の持つ吾が家へ。新年芽出度し。

例年の通り松の内集会並に組合総会型の如き決算報告。報告書を作るのに役員は年末に四苦八苦はじけない算盤と書けないサンヨウウ数字を並べて作つた苦労もタツタ三分か四分でオーライ。唯しOKとならないと之は又格別紛糾の的だが。

役員選挙。年末から井戸端会議や道端一服煙草の噂話の結晶が此の投票によつて集計される。少しでも集会の席上きいた口をたゝいたり前の方に座して偉そうにしているとすぐ此の投票が左右されてしまうことを皆

こうも皆んな字の重要な役をキラう
原因は何んにあるかを検討して見た
ら次の四条件となるだらうと思う。
一、薄給である。
一、心配事が余りにも多すぎる。
一、家の仕事が専念出来ない。
一、妻（自分の場合）家族に肩替へ
をさせて可愛そうだ。
であるから下三項は致し方ないにし
ても第一は役場の偉方も町会議員も
心して貰いよりよく体育表彰明るい
モデル幸田町の発展に寄与する字吏

役員発表。エヘン一瞬シーンとなつて最高票「誰々さん」皆一様に「御頼モオします!」と型通り頭を下げる。下げる方はヤレヤレだが下げるされた方は大迷惑。座り直されてボツボツと御説教が始まるとその説教をするや全く自分の悪いことばかりいふ事は一つも言われない。いくらたゞしても此の説教馬の耳に妙法蓮華経であつても最高二ヶ年最低一ヶ年は御陀仏である。

んなよく承知だので庚申塚の穢では
ないが、いわざる見ざるでだんまりと
の一手。お蔭で席の前方はガラあき
で議事は真すぐに進む。だが事自体
或は周囲の利害関係になると仲々が
ノマリでよ面つゝ。

新年相撲甚句田づくし

きたはち
目出多目出田の額田の郡一エ一

員の優遇を望むや切。（未完）

法螺を吹きつゝ人生を往く
○ベートベン聞くより孫の片言葉
○先ず明けて保健と保険両輪に
可愛いもみぢの手は年を云う
やまさる死なざる町つくりせん。

迎早春

チクリ・コント

Y
S
N

明るい幸田建設には、敬光党の光頭会の結成にあり

二えん(範)(區)

K · K · S

みさる(身去る)	離婚	姉去
きかざる(着飾る)	おしゃれ	人形
いわざる(岩座留)	無口	人魚

(日曜日)

THE KODATYOKOH

昭和31年1月8日 (8)

婦人のページ

素直にうけとる心こそ

大谷智子

神を尊み、仏を拝みまいらそうとする心は、人の切なる一つの願いであります。苦惱と言われるこの人生にありながらも、素直な純な気持で心の中に、深く尊く感じさせていた

だくのであります。

晩秋の庭に、紅葉が一杯にちりして、銀杏の葉がなおその上に黄ばんで風のまにまにはらばらと落ち、眼にうつるすべてのものが枯れようとする山里のすがたは、なんとなぐ人の心にもの「あわれ」をさそいます。花を見れば、心は浮きたちますけれども、秋の庭に立ちますと、人生といわれますものが、身近に、感ぜずにはいられないのです。

昔の歌人は「あわれ」という言葉の中に、さまざまの感慨をこめておられます。この「あわれ」を知る心は、人の動乱の世から一歩のがれて素純にたち帰る道を教えてくれますことに女性は、男の方々のはげしいお仕事のうしろに立つておりますから、恐らくは男の方々よりも、人の世の始終を、素直に受取ることを

知らしていただくのでございましょう。ちょうど海上は風浪があらくたちはざわいでおりまして、數十メートルの海底は全く静かでありますように、男性の心は世の波かぜと、たちさわぐのであります。女性の心は、その人生の底に沈潜して、その謎を解こうといったします。

私達は、私達の人生の歴程の中にいろいろのことを教えられてまいりました。私達は知友の転変を否応なしに、見てまいりました。ともに幸

福でありたいとねがつた方々とも、時来れば別れてまいらねばならぬで

しようし、一時は大変盛大に事業をしておられた方も、思わぬことで、お仕事をやめられたり、いつもらい返しではありますけれども、家の

家事のきり回しに、同じようなく

しておられた方々とも、思ひ出します。

花を見れば、心は浮きたちま

らくにお話をされ、壯健そのもので

うらやましく思うておりましたお友

達も、突然になくなられるなど、あ

れもこれもと走馬灯のように、応接

にいとまのない人生のあわただしさ

が一つ一つ女性の心には、忘れ難いきざみを打ちこまれるのであります

こうした人生経験が、否応なしに女性をして宗教の門に入らしめ給うのではないでしようか。

男の方々は、お仕事に随分とお忙

事へのたくましい意欲と興味とは、しばしば人生を味認する道から遠ざ

かろうといったされます。どんなに、生涯を通してはげしいお仕事であり

ましても、人生をじつくり、かみし

めでよみきらない方の生涯は、寂しいものたりなさを感じるのであります。それから申しますと、私たち女

性は多くは家にあり、子供の養育と

福でありたいとねがつた方々とも、

時来れば別れてまいらねばならぬで

しておられた方も、思わぬことで、お仕事をやめられたり、いつもらい

返しではありますけれども、家の

小窓から、人生の海底から人の世を精一杯、よみ切る、素純な感情

を与えられていることをうれしく思

いますとともに、それなるが故に女性は、み教えを素直に受取ることの

性は、み教えを素直に受取ることのできる幸福をもつものとも考えられ

るのです。(東本願寺裏方)

人間とチエくらべ

つ ゆ 子

お台所の油虫退治

油虫は台所の食品ばかりでなく、書籍や衣類までかじるといういたずらなもので、居る處には一種の悪臭があ

ります。台所を預る主婦は食物を必ず油虫の入れないような容器に入

れ、また食器はよく洗つて食べ残しへつけておかないことが第一です。

男の方々は、お仕事に随分とお忙しいのであります。そしてそのお仕

1 台所の隅、冷蔵庫の下など油虫

が昼間隠れている処にDDTかBH

Cの油剤を坪当り約一合(壁や床の

十分湿る程度)噴霧します。

2 硼酸か硼砂と馬鈴薯をふかして

粉にしたものと半々に混ぜ、油虫が

はい廻る処にまいておけばなめて死

ります。(コ、アの粉末は更に可)

3 干瓢を好むから、一寸位に切り

糸に通して油虫のよく出る処におき

夜間時々手早くこれを引きよせ火の

上ではたくと、虫だけおちて焼き殺

せます。

4 特に多い家では罐詰の空罐の内

側の上の縁にバターを塗りつけ、底

へドーナツ等をおいて、罐の淵に油虫がはい上る割箸の梯子をしかけま

す。中に落ちこんだ油虫はバターで

すべつて逃げ出しません。

諷 詩 砂 樓

○参事統出

弥彦はじめ バス・電車

みんなのちを おとし玉

人口過剰の 正月を

にじむ涙の お年玉

○ニセ千円札

サルちえ国に =セ札が
あちらこちらを とび廻る
一万円札 出さなくて
まあよかつたね 大藏省